

2022年6月16日

東北経済産業局

カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー  
事業転換支援を強化  
東北からはいわて産業振興センターが採択

経済産業省では、令和4年度「カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業(地域支援拠点運営事業)」により、電動化に伴い業態変換を迫られるサプライヤー向けのハンズオン支援を行う地域支援拠点を広く募集し、5月26日(木曜日)に採択公表を行いました。東北地域では、公益財団法人いわて産業振興センターが採択となりました。今後、これらの拠点支援事業を活用しながら、東北域内での自動車関連サプライヤーの支援を積極的に行っていきます。

令和4年度「カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業(地域支援拠点運営事業)」とは

経済産業省では、自動車の電動化進展に伴い、大きな影響を受ける中堅・中小サプライヤーの「攻めの業態転換・事業再構築」実現を後押しする伴走型ハンズオン支援を行うための予算を令和4年度に新たに確保しております。(参考資料①)

本事業では、自動車産業集積地域を中心に、サプライヤーの抱える課題の相談対応・分析や、研修による人材育成やセミナー等を通じた啓発活動、課題を解決できる専門人材派遣等を行うこととしており、4月22日(金曜日)～5月19日(木曜日)まで地域支援拠点の運営事業者の公募を行いました。

この結果、全国で10件の採択があり、うち東北地域では1件、公益財団法人いわて産業振興センターが採択となりました。

公益財団法人いわて産業振興センターの採択事業の概要については、参考資料②を御参照ください。

(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局 製造産業・情報政策課  
参事官(モビリティ担当) 酒井原

担当者: 高坂、角谷

電話: 022-221-4803(直通)

# カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業

## 令和4年度予算額 4.1億円（新規）

### 事業の内容

#### 事業目的・概要

- 成長戦略実行計画やグリーン成長戦略（令和3年6月）に掲げた、自動車のライフサイクル全体でのカーボンニュートラル化、2035年までに乗用車新車販売で電動車100%を目指すという政策目標実現のため、大きな影響を受けるサプライヤー（中堅・中小企業）の事業再構築を支援します。
- 具体的には、電動車、特に電気自動車（BEV）で不要になる部品（エンジン部品等）を製造するサプライヤーの電動車部品製造への挑戦や、軽量化技術をはじめ電動化による車両の変化に伴う技術適応など、サプライヤーの事業再構築等をサポートする専門家を派遣します。

#### 成果目標

- 令和4年度～8年度の5年間の事業とし、初年度は専門家派遣企業100社以上を含む約1000社を支援することで、電動化に伴う事業転換、自動車サプライチェーン全体でのカーボンニュートラル対応を進めます。

#### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



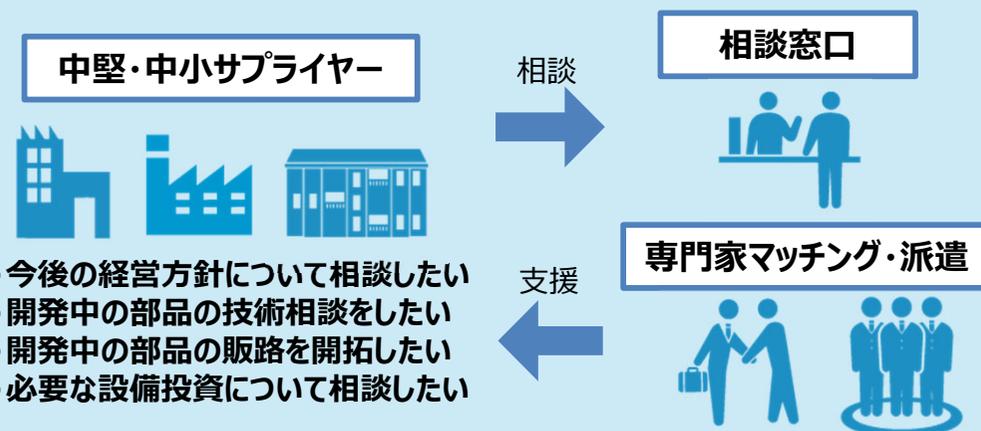
### 事業イメージ

#### ① サプライヤー相談窓口事業

- 自動車の電動化によって大きな影響を受ける中堅・中小サプライヤーが、電動化部品の製造へ円滑な事業転換を行えるよう、伴走型での支援を行います。
- 自動車産業集積地域を中心に存在する地域支援団体等において、経営課題分析、事業転換に向けた戦略策定、技術開発、販路開拓・マッチング、設備投資等、サプライヤーが事業再構築を進めるに当たって抱える様々な経営課題の相談に対応します。
- 加えて、サプライヤーの経営状況に応じて、研修による人材育成やセミナー等を通じた啓発活動も行います。

#### ② 専門家派遣事業

- 相談窓口で聞き取ったサプライヤーの経営課題に応じた専門家を派遣し、支援を実施します。
- 専門家派遣に当たっては、各地域支援団体等と連携し、サプライヤーの課題を解決する能力を持った最適な専門家を、地域の垣根を越えて派遣します。

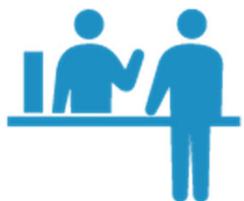


- 今後の経営方針について相談したい
- 開発中の部品の技術相談をしたい
- 開発中の部品の販路を開拓したい
- 必要な設備投資について相談したい

# 自動車産業『ミカタ』プロジェクト、始動

- 自動車の電動化進展に伴い、需要が減少する自動車部品（エンジン部品等）サプライヤーの「攻めの業態転換・事業再構築」実現を後押しする、伴走型ハンズオン支援事業を開始。
- 6月以降、全国各地に支援拠点を設置し、相談受付を開始。 サプライヤーの状況に応じて脱炭素に向けた「**見方**」を示し、強力な「**味方**」として経営をサポート。

## 全国各地の支援拠点による伴走支援



### 窓口相談対応

サプライヤーとの対話により  
現状・課題を分析



### セミナー・実地研修

電動化の見通しや  
基礎知識等をレクチャー



### 専門家派遣

戦略策定・技術開発・設備投資等  
専門家が課題を解決

ステップ  
アップ!

## 業態転換に向けた 設備導入等への補助



事業再構築補助金「グリーン成長枠」により、設備投資・研究開発等を支援

相談！

## 中堅・中小サプライヤー



エンジン部品の製造



EVモーターの部品・  
電動車向け軽量部品の製造



攻めの業態転換・  
事業再構築を実現

# 事業イメージ図

## 悩み

- ・カーボンニュートラル、何から手をつけて良いかわからない…
- ・まだ先のことから大丈夫…
- ・技術開発に取り組みたいが、専門的な助言が欲しい…
- ・試作品製作のための設備投資資金が足りない…



## 自動車産業『ミカタ』プロジェクト



- カーボンニュートラル対応に向けた
- 普及啓発セミナー
  - 窓口相談対応
  - 専門家派遣
  - 事業再構築補助金の活用

## 将来の姿



電動車向け部品への事業転換



電動化に対応した企業

各種プレス部品  
(車体、エンジン、駆動系等)



日々の業務は回っているし  
しばらくは  
何もなくて大丈夫だろう

例1

セミナー等による普及啓発活動



電動化の見通しや対応に必要な基礎知識、危機意識等に関するセミナーの開催

## 将来の姿



EV部品製造(モーターケース等)への対応を開始  
事業再構築補助金の活用も検討

エンジン部品メーカー  
(シャフト等)



電動化に伴いエンジンの需要が激減するだろう  
しかし  
どう対処すればよいかわからない

例2

専門家による伴走型支援



自動車産業の潮流や技術等に精通する  
**専門家による支援**  
(最大5日間無料)

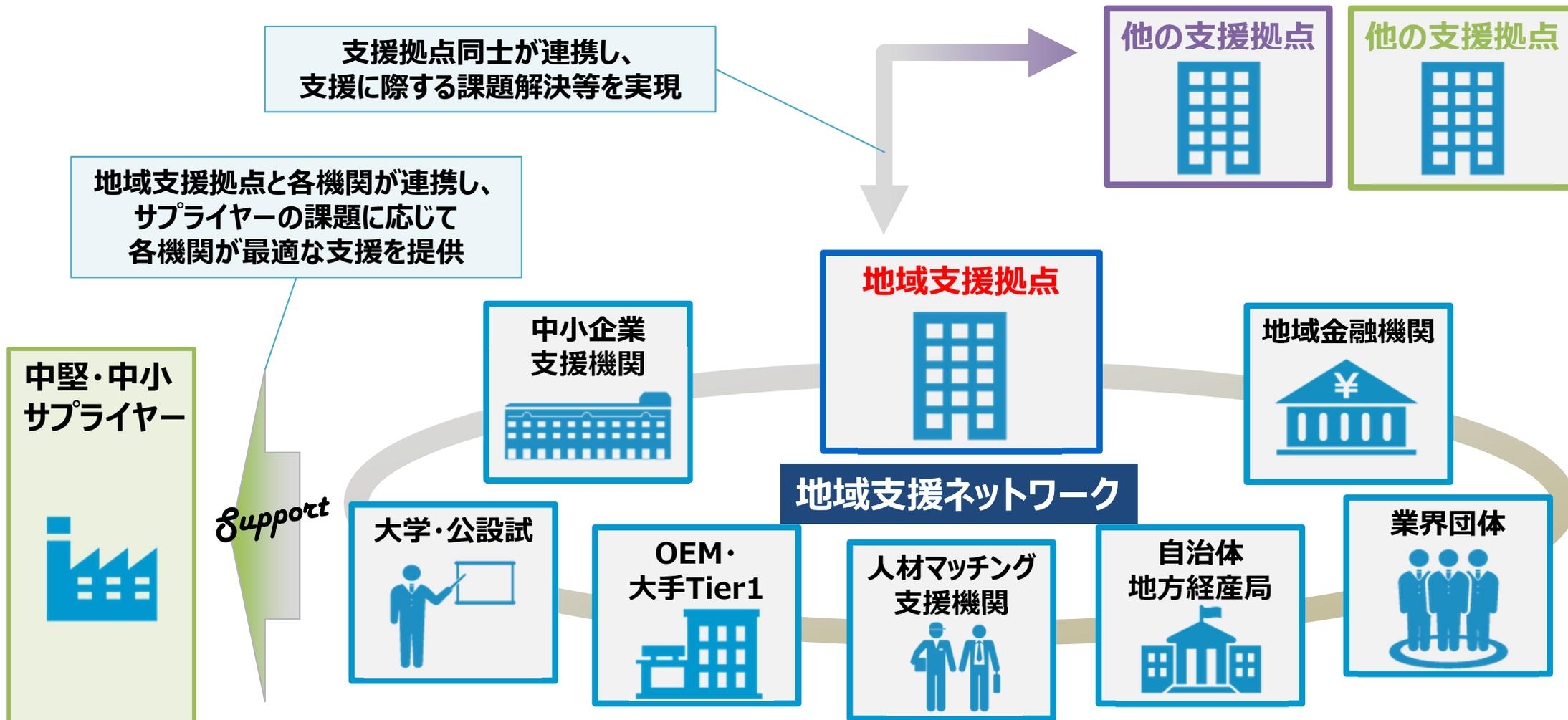
## 将来の姿



EVモーターシャフト・電動車向け軽量部品の製造等  
電動化に対応した業態へ事業転換

# 地域支援拠点を中心としたサプライヤー支援ネットワーク

- 地域支援拠点がハブとなり、国や地域自治体、金融機関、学術機関、他の中小企業支援機関等が参画する地域支援ネットワーク・協議会等を構築。地域支援拠点単独では対応が難しい課題については、支援ネットワークも活用し、ネットワークに属する機関が最適な支援を提供。
- 更に、支援拠点同士の連携により、広域で課題共有・好事例展開し、各拠点の支援を進化。



# セミナー・実地研修等の事例

電動化の影響がない、影響はあるが何もしていない、何をしたらよいか分からない事業者様向け！

## 普及啓発・意識改革のためのセミナー

- ✓ 自動車産業を取り巻くカーボンニュートラルの最新動向に関するセミナー
- ✓ カーボンニュートラルによって変革する自動車部品に関するセミナー
- ✓ 業態転換・事業再構築を行うためのリソース捻出・業務効率化に関するセミナー
- ✓ 完成車メーカーによる技術ニーズ・課題・開発案件のセミナー

全3回 CASE・MaaS対応戦略セミナー **オンライン開催**  
 (第1回)  
**自動車産業の変革への対応を目指して**  
 ~CASE・MaaSやカーボンニュートラル等自動車産業を取り巻く最新動向~  
**参加無料** 定員：オンライン300名

中堅経済産業局では、全3回シリーズで自動車産業の最新動向や将来展望等を紹介するセミナーを開催します。自動車産業を取り巻く環境はCASE・MaaSの進展に加え、カーボンニュートラルに向けた取組が国内外で加速するなど、多方面で様々な変化が起きている。こうした中、自動車産業のサプライヤー企業においては、変革の機会やその背景、さらには自動車メーカーのニーズや技術動向を把握し、変化に対応した技術開発や新たなビジネスモデルの検討など、自ら産業することが求められています。

第1回目の本セミナーでは、一般社団法人日本自動車部品工業会に於けるCN実現に向けた活動内容や変革対応へのヒントなどをご紹介します。モビリティ産業の未来についてご関心のある方は是非ご参加ください。

日時 2021年9月22日(水) 14:00~16:20(予定) **Microsoft Teams**でのオンライン配信

プログラム

「開会挨拶及び自動車産業を巡る最近の動向(仮)」  
 経済産業省中部経済産業局長

「自動車部品工業会のカーボンニュートラルへの取組(仮)」  
 一般社団法人日本自動車部品工業会 カーボンニュートラル対応部会  
 部長 梶尾 英博 氏

「モビリティ革命2030 部品サプライヤーにとって勝負を分ける次の10年(仮)」  
 デロイト トーマツ コンサルティング 自動車部会  
 コーポレート総務部 ディレクター 柴田 信宏 氏

デロイト トーマツ コンサルティング 自動車部会  
 シニアマネージャー ディレクター 後石原 大治 氏

主催：経済産業省中部経済産業局 問い合わせ先：知財戦略セミナー運営事務局 株式会社プロビエス・オーブ TEL:052-325-3005

## eラーニング「カーボンニュートラル時代の環境対応自動車~HEV、EV、FCEVのしくみ~」のご案内

カーボンニュートラル時代に向けた自動車を取り巻く諸情勢や、ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池車を分かりやすく概説する講座を配信します。

eラーニング (VOD形式) ですので、ご都合の良いときに計画的に学習を進めていただくことができます。ご活用ください。

**eラーニング 環境対応自動車**

【講義名】	カーボンニュートラル時代の環境対応自動車 ~HEV、EV、FCEVのしくみ~
【配信期間】	2021年11月1日 ~
【講師】	佛蘭 哲朗 氏 (富川大学大学院教学センター センター長/元マツダ株式会社)
【受講料】	無料
【受講対象】	広島県内に本社または生産拠点、研究開発拠点を置く自動車関連企業の商品開発、研究開発、設計、生産に従事する技術者(新人~中堅レベル)
【受講方法】	新規登録の方は、下記手順にてお願いします。 既にアカウントをお持ちの方は、下記(1)のサイトからログインしてください。 (1) <a href="#">カーテックノロジー革新センターHP</a> にある【eラーニングライブラリー】のボタンをクリックしてください。または、下記【申込はこちらから>>>】からでも進めます。 (2) 「受講者情報の登録」から、受講者登録を行ってください。 (3) 見たい講義を選択し「マイコース登録」をしていただくと、視聴できます。
【主催】	(公財)ひろしま産業振興機構 カーテックノロジー革新センター Tel: (082) 240-7713 E-mail: seminar@hiwave.or.jp

経営戦略を策定している、技術開発・人材育成・販路開拓等に取り組んでいる事業者様向け！

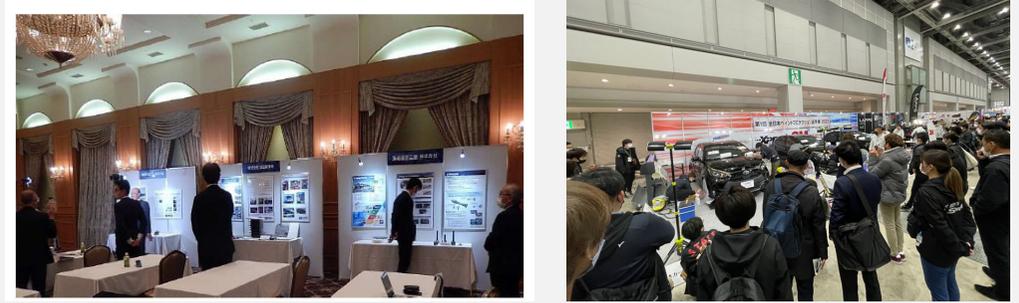
## 人材育成のための座学研修・実地研修

- ✓ 電気自動車の分解研究会・部品展示会
- ✓ 自動車部品の軽量化・部材多様化に関する研修



## 新たな取引先開拓のための展示会・商談会

- ✓ 技術展示会 (中堅・中小サプライヤーによる保有技術・主要製品の展示や商談会)
- ✓ 逆見本市 (完成車メーカー・大手サプライヤーが調達したいもの(発注ニーズ)を、サプライヤー向けに展示・商談)



# いわて産業振興センター「次世代自動車チャレンジ支援事業」

経済産業省 令和4年度 カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業）

## 背景・目的

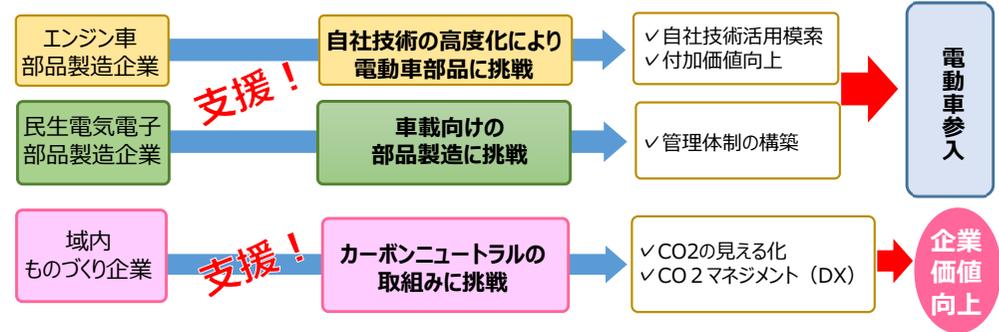
近年、自動車関連中小サプライヤーは、これまでのCASE対応に加え、カーボンニュートラル（CN）化、電動車部品製造への挑戦や車両の変化に伴う事業転換に迫られており、CNや電動車（xEV ※）への転換に向け、大きく3つの課題を抱えている。

※電動車(xEV)：電気自動車(EV)、燃料電池車(FCV)、ハイブリッド車(HV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)

- 課題① xEV参入可能性を模索する機会が少ない
- 課題② 車載部品参入ニーズはあるが、管理体制が整っていない
- 課題③ 域内企業のCN対応が進んでいない

本事業では、岩手県を中心とする域内サプライヤーの電動車への参入やCN対応へのチャレンジを支援！

## <事業イメージ>

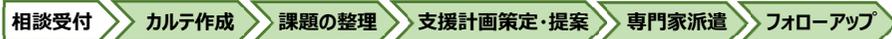


## 事業内容①（サプライヤー支援ハンズオン支援[相談窓口設置]）

### (1) 相談窓口

域内企業のxEV参入等対応に向け、**強みや課題の整理をコーディネーターがサポート！**

○相談から課題解決までのスキーム



### (2) セミナー・実地研修

域内企業の具体的な課題を掘り起こしのため、相談窓口にて多数あがったニーズに合わせて**セミナーや個別相談会を実施！**

○想定するセミナー等

- ① キックオフセミナー：1回（7月開催を想定）
- ② 電動車の構成部品学習セミナー：2回程度（7月を1回目として想定）
- ③ CNセミナー、加工別事例紹介：2回程度（8月を1回目として想定）
- ④ 実地研修：2回程度（11月を1回目として想定）

個別  
相談会

### (3) 専門家派遣支援

課題整理を行ったコーディネーターが選定した**専門家を域内企業へ派遣。域内企業へのハンズオン支援**を行うことで個別の課題解決が可能に！

○域内サプライヤーのニーズと専門家による支援イメージ



その他の例) 管理体制構築、競争的資金の獲得、参入戦略の策定 等

## 事業内容②（サプライヤー参入促進支援事業）

### (1) ニーズ発信型 参入・事業転換促進支援

**大手サプライヤーからのニーズ発信**により域内企業との**マッチングを実施**。マッチング後もコーディネーターによる**伴走支援等、フォローアップ体制**を構築。

○技術等ニーズのマッチングイメージ



### (2) シーズ育成型 参入・事業転換促進支援

大学等の研究開発シーズを元に共同して事業化に取り組もうとする県内企業を募り、事業化に向けた研究会活動を支援！  
展示商談会等への出展を通じて普及活動も実施。

## 実施体制

**地域支援拠点：いわて産業振興センターものづくり振興部**

**地域支援ネットワーク**（国、自治体、完成車メーカー、大手サプライヤー、地域サプライヤー、支援機関、高等教育機関、公設試 等）とも**連携**し、様々な意見を取り入れつつ、支援を進める